

ゲームとウォークで楽しむ 町民ウォーラリー開く



元気にスタートを切る参加者

地域でスポーツを根付かそうと活動している総合型地域スポーツクラブ設立準備会が、7月5日「町民ウォーラリー」を開き、6チームが参

加して、ウォークとゲームが加わった新しいスポーツに挑戦しました。

このラリーは、タイム20点、ゲーム・クイズ80点に配分。母子の館を出発点に、約10kmのコースを各関門に備えられているクイズに答えながら、事務局が設定しているタイムを予想してゴールするというもの。

各チームともどんなクイズがでるのか、どのくらいのタイムが設定されているのか、予想を楽しみながらスタートしました。

7月5日、平成21年度「馬頭観世音慰霊式(主催 馬頭観世音碑保存協賛会)が、大磯の馬頭観世音碑と歴史公園内の馬頭観世音碑前で行われました。

同公園内で催された式典には、約30人の関係者が参列しました。

読経が続く中で、一人ひとりが焼香を行い、活躍してくれた愛馬の往年を偲びました。



読経の中、愛馬を偲ぶ関係者

愛馬を偲び 馬頭観世音慰霊式挙行

虹田小学校の特別支援学級の子どもらが、生活体験の授業で、7月15日役場を訪れ、エントランスロビーの窓拭きにチャレンジしました。



ピカピカに窓を磨き上げた虹小特別支援学級の児童ら

あまり外で活動する機会が少ない子供らのために将来社会で生活するうえでの経験をつませるのが目的で、初体験の校外授業を企画。

すみれ、さくら、たんぼぼの児童13人と教諭ら約20人が、脚立を使いながらロビーのガラスに洗剤を吹付け、スポンジなどで拭取るとみるみるうちにピカピカに。

児童らは、「楽しい」といいながら、窓拭きを競いあうように行っていました。

虹小特別支援学級の児童ら 初体験の役場窓拭き

北海道洞爺湖サミット開催から1年 記念写真展開く

昨年7月、当町で開催された「北海道洞爺湖サミット」の開催1周年を記念して、7月6日～17日



懐かしくパネルに見入る来場者

まで、役場の町民ロビーで「北海道・洞爺湖サミット写真展」が開かれました。

同写真展では、サミット決定までの経過や会議風景、警備など約40枚の写真パネルが並べられ、当時の状況が紹介されていました。

来場者らは、1年前のにぎわいに懐かしさを感じながらパネルを眺めていました。

まちのわだい